

水俣市立水俣病資料館は、

患者家族による「語り部の講話」を通して、

水俣病の被害を伝え続けています。

こうした中で語り部の方々の高齢化等を補うために、

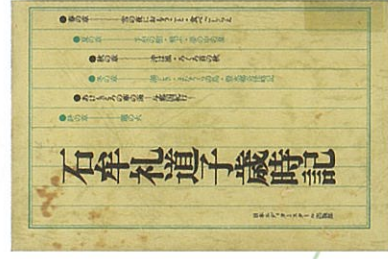
水俣病資料館の展示解説や、自らの経験を証言していただく人々を養成しています。

「早春の朗読会」は、養成講座の一環として行いますが、

広く市民の方々や朗読に興味のある方々も、

自由に参加していただく形式により進めています。

お誘い合わせのうえ、どうぞご参加願います。



プログラム

- 1 石牟礼道子 [水俣病闘争・わが死民から]
患者家族紹介・抄 はなびら拾う娘の幻
会社行きとは違うぞ
- 2 石牟礼道子 [石牟礼道子歳時記から]
夏の章・手形の樹
- 3 石牟礼道子 [詩集「はにかみの国」から]
はにかみの国
- 4 上野エイ子 [詩集「はにかみの国」から]
ぜっきょう
〈休憩〉
- 5 淵上毛銭 [淵上毛銭詩集から]
慕情 坂 こほろぎ
- 6 石牟礼道子 [苦海浄土から]
山中九平少年
- 7 石牟礼道子 [苦海浄土から]
草の親

出演者



実広健士



井上貴子

共に「劇団ぐるーぷ連」所属
(<http://groupen.exblog.jp/>)

実広は劇団上演作品のほとんどの劇作、演出を、井上は主演をつとめる。県内外での公演、海外（オーストラリア・アメリカ）公演など実施。2003年、宮崎市芸術文化功労賞を受賞。